

令和２年度木更津市社会教育委員会議第２回定例会 会議録

1 会議名 令和２年度木更津市社会教育委員会議第２回定例会

2 開催日時 令和２年１０月６日（火）午後２時～３時３０分

3 開催場所 オンライン（Zoom）、中央公民館多目的ホール

4 出席者名（敬称略）

Zoomでの出席者：安藤順子、富田浩、中村みどり、鶴岡俊之、吉田裕子、
伊藤素子、石村比呂美（７名）

会議室での出席者：齊藤毅人、鉢村美幸、宮木明美、森廣賢一、城戸富貴、
内田慎一郎、熊本秀樹、白石和義（８名）

事務局：高澤茂夫教育長、岩埜伸二教育部長、鈴木和代課長、木村容子課長補佐、
平野幸子係長、安川朱里事務員（６名）

協議事項（２）説明のため出席

Zoomでの出席者：小高幸男文化課長、稲葉昭智金のすず副館長

会議室での出席者：星野隆弘中央公民館長、森田益央図書館長

5 協議事項

（１）第１回定例会（書面会議）の報告

（２）新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う社会教育関連のこれまでの対応と現状及び今後の
取り組みについて

（３）成人式について

（４）その他

6 会議の公開・非公開の別及び傍聴人の数 公開・傍聴人０名

7 資 料

令和２年度社会教育委員会議第２回定例会次第

令和２年度社会教育委員会議第２回定例会資料

令和３年度木更津市成人式実施体制の変更について

令和４年度以降の木更津市成人式の対象年齢について

社教情報第８３号（冊子）

Zoomについて

8 会議の内容

事務局 会議に入ります前に、資料の確認をご一緒にお願いいたします。

資料確認

これより令和2年度木更津市社会教育委員会 第2回定例会を開催いたします。

本日は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、密接することを避けるため、こちらの会場とオンライン、それぞれの参加となります。

本日は、委員18名中、Zoomでの出席者7名、会議室の出席8名であり、合計15名の出席であり、欠席は3名であります。従いまして、社会教育委員会運営規則第3条第2項の規定により、委員の2分の1以上の出席がございますので、本日の会議は成立しております。

なお、本会議は、木更津市審議会等の会議の公開に関する条例により公開されております。本日の傍聴人はございません。以上報告いたします。

最初に、内田議長からご挨拶をいただきます。

内田議長 皆さんこんにちは。お忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。
このコロナで皆様方の生活そのものがいろいろ変わってきたと思っております。
本年度、初めての社会教育委員会です。皆さんと協議させていただきたいと思
いますので本日はよろしくお願いいたします。

事務局 ありがとうございます。続きまして、高澤教育長よりご挨拶を申し上げます。

高澤教育長 皆さんこんにちは。教育長の高澤でございます。

本日は、ご多忙のなか、令和2年度社会教育委員会 第2回定例会へご出席いただき誠にありがとうございます。

この社会教育委員会も、3月の昨年度最後の定例会を中止させていただきました。今年度第1回定例会は書面会議といたしましたが、今回は実際に会場にお集まりいただくことと、オンラインを併用する形で開催することといたしました。密を避けるための試みでもございますので、ご理解ご協力いただければ幸いです。

さて、本日から新たな委員にご参加いただいております。委嘱状を直接お渡しすることができませんでしたが、6月1日付けで、市校長会推薦の前佐藤千明委員に代わり齊藤毅人委員が、また、長年社会教育委員としてご尽力いただいております榛澤敦子委員のご逝去に伴い、7月1日付けで木更津市子ども会育成連絡協議会ご推薦の宮木明美委員が加わってくださいました。いずれも前任者の残任期間ということでございますが、本市の社会教育・生涯学習発展のために、お力をお貸しいただければと思います。

新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大が始まってから、7か月ほどが経過しておりますが、この間、私たちの生活も大きく変わりました。いまだ感染拡大は収束せず、本市でも感染者は少しずつ増えておりますし、本日、市の職員の感染者が出ました。また、学校においても教職員、子ども達の感染者が出ており、大変心配しております。

本市の小中学校においては、3月2日から5月31日までの2回臨時休業を実施いたしました。ご存じのとおり、夏休みが例年の半分になり、子ども達には大変厳しい夏休みと思います。

また、社会教育関係については、公民館は3月7日から6月1日までの間、図書館は3月7日から6月2日まで臨時休館の措置をとり、それぞれ再開してからもコロナの時代に対応した様々な対策を講じてまいりました。

10月を迎え、今年度も半分が経過しました。例年実施しております木更津市主催、或いは教育委員会関係の行事の多くが今年は開催を見合わせる事となっておりますが、本日は、このコロナ禍での社会教育関係事業の動向と今後の取り組みについて、関係各課、機関の長よりご説明させていただきますので、ぜひ忌憚のないご意見をいただければと思います。

本日もよろしくお願いいたします。

事務局

ありがとうございました。

今年度、初顔合わせでございますので、職員並びに、委員の皆様のご紹介をさせていただきますと存じます。まず、教育委員会事務局の職員を紹介いたします。

はじめに、高澤教育長でございます。岩埜教育部長でございます。

職員自己紹介

続いて、委員の皆様の自己紹介をお願いいたします。名簿順にお名前を呼ばさせていただきますので、オンラインの方はミュートをはずしてください。

委員自己紹介

ありがとうございました。それでは会議に入って参りたいと思います。今後の進捗につきましては、木更津市社会教育委員会議運営規則第2条第4項によりまして、議長をお願いいたします。内田議長よろしくお願いいたします。

内田議長

それでは、協議事項の1番、第1回定例会（書面会議）の報告を事務局より説明をお願いいたします

事務局から報告

内田議長

ありがとうございます。

続きまして、協議事項2番、「新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う社会教育関連のこれまでの対応と現状及び今後の取り組みについて」でございます。

本日は、関係各課、機関の長に出席いただいておりますので、それぞれご報告をお願いいたします。ご質問等は説明の全ての説明が終わった後、一括でお受けいたします。

各課長、館長等説明

① 文化課 ②図書館 ③金のすず ④中央公民館 ⑤生涯学習課

内田議長

ありがとうございます。このことについて、ご意見、ご質問等がある方はお願いいたします。

事務局から報告

内田議長

この件について何か、ご意見ご質問等がございますでしょうか。

吉田委員

文化課にお尋ねいたします。ミニアートコーナーで、就学児のクラスの作品の申

申し込みが定員に満ち、キャンセル待ちというお話ですが、キャンセル待ちは何組ですか。例えば、コロナ禍で、子どもたちが動く場所がない状況で今後、日程を増やすというお考えはあるのかどうか、お尋ねいたします。よろしくお願いします。

文化課長 ミニアートコーナーの未就学クラス子どもの申し込みは現在、10組でございます。今年度のうち、未就学クラスと就学児クラス合わせて4回の開催を予定しておりますので、それ以上の開催については、今のところ予定はありません。

内田議長 ありがとうございます。石村委員お願いします。

石村委員 少年少女の主張大会ですが、今年発表は中止ということですが、毎年発表しているその音源や録音したものを、かずさエフエムで放送させていただいているのですが、もしも今年何か子どもたちに、録音をしてもらえるような機会があれば、またかずさエフエムで、ご紹介をしたいと思っております。

合わせまして「こどもまつり」なども、みんなが集うことができないということで今年はずさエフエムのスタジオから、「こどもまつり」を実施するような形になっております。

もしも何か地域のこのコミュニティ構想で協力をさせていただけるようなことがあれば、お声がけをいただきたいです。

事務局 青少年相談員の主張大会につきましてご提案をいただきありがとうございます。本日市内の小学校、中学校から、すべて入選作品が2点ずつあがって参りました。こちらを学校から代表作品を1点ずつご提出いただいておりますので、またぜひご連絡をして、おっしゃるような形でお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

熊本委員 各課の皆さんにいろんなお話を伺ったのですが、どうしてもこのコロナがいろいろ制限されています。私も、いろんなことがやりたくて仕方がないです。いろんな方から、「やりたいねー」という言葉をいっぱい聞きます。今までのお話の中でもコロナで制限のある中で、やったけどこれ素晴らしかったこと、皆さんに喜んでくれたものを各部門の中で、共有していただいて、何か新しい、少しやり方みたいなものを皆さんで考えたいと感じました。

内田議長 ありがとうございます。これはご意見ということでよろしいでしょうか。

では皆さん、この中ですが、リモートを利用したものでも結構ですので、ぜひ、企画、運営していただけたらと思います。

他になれば次に進めさせていただきます。次に協議事項3番「成人式について」です。事務局より説明をお願いいたします。

事務局説明

内田議長 この件について、ご質問等がある方はお願いいたします。

富田委員 令和4年度以降の成人式についてですが、従来通り20歳を対象とした成人式ということで、今伺いました。名称なんです、やはり令和4年からは18歳となりますので、成人式ではなく、何かまた新しい名称を考えるのも、一つの方法かなと思いますし、ご提案です。

内田議長 ありがとうございます。これはご意見ということでよろしいでしょうか。令和4

年度から名称等を検討しなければいけないというご意見でした。

他にご意見はございますか。

齊藤委員 私も、入試等がございますので、やはり20歳に成人式を行うのがいいと思いました。富田委員がおっしゃっていましたが名称についても、新しい時代に迎えるにあたって変更していくのがいいと思います。少し話が違いますけど、令和4年のころにはコロナが全く収まっていれば良いなと思いました。以上です。

内田議長 鉢村委員いかがでしょうか。

鉢村委員 はい。本当に、18歳の時での式典というのは、はっきり言って不可能だと思います。本当に受験真っ最中という時期ですから。それで、名称のことがありましたけれども「二十歳のお祝い式」とかいう名称を使ってる自治体がもうすでにあるように記憶しています。ですので、やはり「成人式」というのは違和感がありますので、そのようなことをなにか前向きに考えていただけたらありがたいと思います。

内田議長 ありがとうございます。教育の現場に立っている、先生方にお話を伺いました。そのほか何かありますか。

それでは、この件については以上とさせていただきます。

4番、「その他」ですが事務局等で何かありましたら、お願いします。

事務局から説明

内田議長 ありがとうございます。

改めて皆さん何か発言したいということでございますか。よろしいでしょうか。それではですね、皆様方から、いろんなご意見をいただきましたが、以上をもちまして、終了させていただきたいと思います。ありがとうございました。

事務局 本日はありがとうございました。